

特集

体育・スポーツ界のリーダーを 育てる 筑波大学

各地茗渓会の活動とその展望 \prod

meikei

秋 2012 No.1075

追悼録 : 21 本部だより … 22

若い同窓の仲間のために力を貸してください … 21

平成24年度 茗渓会支部組織表 … 17 茗溪学園だより … 18 著書紹介 :: 20 桐の葉のつどい : 19

茗渓会筑波事務所で … 16

「教職相談室」開設から5年

出会い、別れ

井関義久 … 15

平成24年度「追悼のつどい」開催さる … 14 英語の「なぜ?」を考える(藤原保明 … 12~13

校友の歴史を資料で辿る … 12 各地茗渓会の活動とその展望 … 08~11

公開講座

江田昌佑 阿江通良 真田 久 リーダーを育てる 筑波大学 … 02~07 山口香

特集Ⅱ

座談会 体育・スポーツ界の

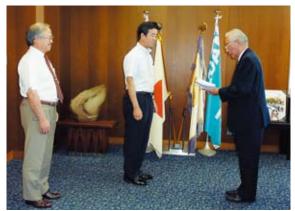
ロンドンオリンピック・パラリンピック出場選手・役員等壮行会

体育・スポーツ界のリーダーを 育てる 筑波大学 (P.2~7参照)

壮行会 7月9日 筑波大学大学会館ホールにて



助成金授与(P.22参照) 学生活動支援 ↑____





講師 藤原保明氏

公開講座 (P.12~13参照)

追悼のつどい (P.14参照)





座 談

会

体育・スポーツ界のリーダーを育てる 筑波大学

本選手団の活躍を支えました。
クとパラリンピックに、多くの選手・役員を派遣し、日あげることができましたが、筑波大学はこのオリンピッた。日本の選手団はこの二つの大会で素晴らしい成績をロンドンオリンピックとパラリンピックが終わりまし

きな役割を果たしてきたという歴史も持っています。人材を育て、わが国の体育・スポーツの振興・発展に大人材を育て、わが国の体育・スポーツの振興・発展に大また、筑波大学は、明治の時代から今日まで、多彩な

話の進め役になっていただいて話し合っていただきま 所学群長の真田久さん、JOC理事で筑波大学体育専 で、筑波大学副学長の阿江通良さん、筑波大学体育専 で、筑波大学副学長の阿江通良さん、筑波大学体育専 で、筑波大学副学長の阿江通良さん、筑波大学体育専 で、筑波大学副学長の阿江通良さん、筑波大学体育専 で、筑波大学副学長の阿江通良さん、筑波大学体育専 で、筑波大学回は、ロンドンでの日本選手団の活躍を振り

目指すものオリンピックやパラリンピックが

ロンドンオリンピックの理念

きています。そして、IOCの会長のジャック・ロゲ年、オリンピックでは理念が大事だという話になってということから話を進めていきたいと思いますが、近江田(まずロンドンオリンピックが目指したものは何か

- ^ るためにあらゆる準備をし、実行した」と評していまは「ロンドンオリンピックは未来に続く遺産を創造す

と話しています。
ートルの金メダリストですが)三つの遺産を残したい八〇年と一九八四年のオリンピックの陸上一五〇〇メ織委員会のセバスチャン・コー会長は(この人は一九織を員会のセバスチャン・コー会長は(この人は一九

と言っています。してより多くの若者がスポーツをするようにしたい」してより多くの若者がスポーツをするようにしたい」す最高の手段であるので、このオリンピックを契機と一つ目は、「オリンピックはスポーツへの参加を促

る」と言っています。
込んだ。その経済効果は準備段階から目に見えてい設などのインフラ整備に、およそ七○○○億円をつぎ設などのインフラ整備に、およそ七○○○億円をつぎえていますが、今回のオリンピックのための道路や施二つ目は経済効果。「イギリスも経済では課題を抱

ではないかと思います。 そして三つ目は、これが一番大切だと思いますが、 精神的な遺産、すなわちイギリスの人たちが自国に対 たし、未曽有のメダルを獲得することにもつながった たし、未曽有のメダルを獲得することにもつながった たし、未曽有のメダルを獲得することにもつながった たし、未曽有のメダルを獲得することにもつながった たし、未曽有のメダルを獲得することにもつながった

な感想をもたれましたか。 活躍したのではないかと思いますが、山口さんはどんところで、日本選手も今回のオリンピックでは大変

ロンドンオリンピックで日本選手が得たもの

山口 日本は柔道と体操という期待されていた競技でス山口 日本は柔道と体操という期待されていた競技でスートダッシュができず、どうなるのかなという雰囲を超える88個を獲得することができました。

本れからもう一つ、今まで獲れなかった競技でメダのは必ずしも金メダルではないな」ということです。 のは必ずしも金メダルではないな」ということです。 ではどうしても金メダルではないな」ということです。 ですが、しかし今回獲れると思っていなかった競技でですが、しかし今回獲れると思っていなかった競技でですが、しかし今回獲れると思っていなかった競技ででは必必がある。 国民の皆さんもそういう競技での選手の頑張りに大きな感動と勇気をもらったのではないかと思います。

うか。 る側からみても成功だったといえるのではないでしょしたということで、今回のオリンピックはサポートすけば、かなりの数のメダルが獲れるということを証明けば、かなりの数のメダルが獲れるということを証明ある程度必要な資金などを投入し、サポートしてい サポートの力が大きかったのではないかと思っていま

ルが獲れたあるいはメダルに近づいたということでは

戦できない、こうした方がいいと思ってもなかなかそあった。成功体験があるとどうしても新しいことに挑技で失敗したことについてはサポートの仕方に課題が逆に、柔道のようにメダルが確実と言われていた競



昌佑 江田

- ・昭和6年 大阪生まれ。昭和30年に東京教 育大学体育学部卒業後、東京の私立高校で ·部を指導し日本一 -に導く。 年から始まった全国大学ラグビー選手権大 会で度々決勝戦のレフリーを勤めた。
- 昭和45年東京教育大学助教授、50年筑波大 学助教授、52年教授、平成4年同大学副学
- 平成8年から12年まで鹿屋体育大学学長。
- 現在、一般社団法人茗渓会理事長。



山口

- 香
- 東京オリンピックの年、東京生まれ。昭 和62年筑波大学体育専門学群卒業。「女三 四郎」と呼ばれ、女子柔道界黎明期の牽 昭和53年から昭和62年まで全日本体重選
- 手権で10連覇。世界選手権金メダル。ソ ウルオリンピック女子柔道(当時は公開 競技)で銅メダル。
- 現在、筑波大学大学院体育科学系准教授。 全日本柔道連盟国際委員。JOC 理事。

かと考えています。 ことがあったのではない 戦い終わった選手が、勝 たい、ありがとうと言い っても負けても「サポー 今回のオリンピックでは トしてくれた人に感謝し ートの話が出ましたが いま山口さんからサ

こに踏み込めないという

こそ、

んだ、

思います。

られて頑張っているんで きているような世の中で な孤立・孤独を前提に生 すよ」と言うのと同じよ すから、震災で被災した ているんだ」というよう の言葉を述べていました。 たい」と異口同音に感謝 人たちが「みんなに支え 今は、「おれ一人で生き

はなかったかと思います。 得た大きな成果の一つで 中で強く感じたのではな うことをオリンピックの の人に支えられて私たち うに、選手たちも「多く は今回のオリンピックで いでしょうか。このこと のいまがあるのだ」とい

出 後、確実に意識が変わっ てきています。 選手たちも、震災の

ピックでは、 てそんなことはありませ かったかというと、 ん。でも、今回のオリン 今まではサポ 選手一人一 ートがな 決し

> とですが、今回のオリンピックで、日本の選手は大き な遺産を得たような気がいたします。 ン・コーの「精神的な遺産」という理念につながるこ 忘れられないオリンピックになるのではないでしょ

パラリンピックもイギリスが発祥の地

江田 ところで、クーベルタンは、近代オリンピックの すが、どのような感想をお持ちですか。 田さんは今回、パラリンピックを見てこられたそうで 原点がイギリスにあると言っています。また、パラリ ンピックもイギリスが発祥の地と言われています。 真

真田 今回のオリンピックとパラリンピックでは、「ウ ターが共通のマスコットに選ばれました。 ェンロック」と「マンデビル」という二つのキャラク

パラリンピックの原点がここにあるということを世界 されるように、イギリスは今回、近代オリンピックと はパラリンピック発祥の地であるストークマンデビル た町マッチウェンロックから、そして「マンデビル」 に示そうとしているなと感じました。 から命名されているのですが、このマスコットに象徴 「ウェンロック」は近代オリンピックに影響を与え

があり、体育館があり、プールがあり、そしてスポー ツクラブがあって、 イギリス屈指の素晴らしい病院で、すぐ横には競技場 いるストークマンデビルの病院を訪ねてきたのですが それで私は、今回、パラリンピックの起源とされて いつでもスポーツができるように

れが治療にも効果があり、 ンや気分転換のためにスポーツを始めたのですが、そ この病院でも、最初は、 戦傷者のリハビリテーショ 人間の新たな可能性を見出

人が、「多くの人のサポート、支えがあったから戦えた そういう意味では、先ほど紹介されたセバスチャ あのような感謝の言葉が自然に出てきたのだと 力を出せたんだ」ということを実感できたから 技大会が毎年開かれるようになり、それが一九五二年 すことができるということがわかってきて、 ったわけです。 ートヴィヒ・グットマンの提唱によって入院患者の競 に国際大会となって今日のようなパラリンピックにな

医師 0) ル

ということを再認識することができて、 の始めたことを受け継ぎ、 そして、ロンドンパラリンピックはこのグットマン 発展させてきた大会なのだ 感動いたしま

団体競技での日本選手の頑張り

江田 また、今回のオリンピックでの日本選手団の活躍 ができたのではないかと思います。 あったということです。団体競技での頑張りで、日本 で忘れてはならないことは、 人は団結力と精神力の大切さをあらためて見直すこと 団体競技で大きな成果が

りに思っている」と。 が植え付けられたチームだったと思う。 が結集するとすごいパワーを出す。日本のすばらしさ ファインプレーで、常に相手を尊敬する。そしてそれ **ームワークだと思う**。非常に明るくて、正義感があり、 います。「なでしこの成果はなんであったか。それはチ 督が「なでしこ」の活躍についてこんなことを話して の「なでしこ」を例に少しお話をしますと、佐々木監 筑波大学からも二人の選手が出ている女子サッカー ぼく自身も誇

木さんはいい育て方をしているなと思いました。 トは二七本、日本はわずか四本。それで勝った。佐 フランスとの試合で、「なでしこ」は、 防いで防いで、そして勝った。フランスのシュー 粘って粘っ

尊敬する」ということを示すことができた。 リーでも、水泳や陸上のリレー競技でも、「力を寄せ合 どうであっても、試合が終わった後は、 って、最後まであきらめないで頑張る。 で、卓球やフェンシングでも、女子バレーやアーチェ 「なでしこ」だけでなく、日本は今回のオリンピック 競った相手を そして結果は

日本はこういうスポーツ精神をどんどん世界に発信



真田 久

- 昭和30年 東京生まれ。昭和54年筑波大学体 育専門学群、56年筑波大学大学院体育研究科
- 57年福岡教育大学教育学部助手、平成2年同 大学助教授。平成口年筑波大学体育科学系助 20年教授、24年体育専門学群長
- 専門分野はスポーツ歴史人類学で研究テ は近代オリンピックに関する研究、近代オリ ンピックの教育的意義に関する研究、嘉納治 五郎の思想と行動等。



通良 阿江

- ・昭和26年 兵庫県生まれ。昭和48年東 京教育大学体育学部、57年筑波大学大 学院体育研究科体育科学専攻卒業。専 門分野はスポーツバイオメカニクス。
- 平成 2 年筑波大学体育科学系助教授、 12年教授、20年体育専門学群長、24年 副学長。
- 現在、 一般社団法人茗渓会理事。日本 陸連科学委員会委員。日本バイオメカ ニクス学会会長。

٥ ۲٦ ۲٦ リンピックで目立ったの もそうですが、今回のオ ほとんどないといっても 恵まれているスポーツは は、女子の活躍です。 口でも、ゴルフ以外には 日本の女子の場合、プ

手には、オリンピックに い場だからです。 選手の活躍できる数少な す。オリンピックは女子 いものがあったと思いま かける気持ちにとても強 二〇二〇年には、ぜひ だから、日本の女子選

うになるだろうと思いま なる活躍が期待できるよ ますし、女子選手のさら 目標に頑張る選手も増え ができますので、そこを くの競技に参加すること そうすれば、開催国は多 催してもらいたいと思う。 東京でオリンピックを開

江田 オリンピックが終わ の気持ちがあったから、 多くの人に夢と勇気を与 ました。オリンピックが った後の、銀座で行われ えてくれたことへの感謝 十万人の人たちが集まり た選手のパレードに、五

山口「なでしこ」の活躍 しょうか。 していくべきではないで きたいものですね。 がりを何とか東京オリンピックの招致に結びつけてい これだけの人が集まったのだと思います。この盛り上

ですか。 たような理念を作っていくことだと思いますがいかが ピックでセバスチャン・コーがイギリスの国民に示し なければならない一番大事なことは、ロンドンオリン

そして、東京招致に向けて、これからわが国がやら

山口私も、今回のオリンピックでは、 コーの存在がとても大きかったと思います。 セバスチャ

う人物が必要だと思います。 アを持っていて、自分の言葉で理念を語れる」そうい チャン・コーのような、「アスリートとしてのキャリ 東京オリンピックを実現していくためには、セバス

ことではないでしょうか。 筑波大学が目指すのも、そういう人材を育てていく

体育・スポーツの世界で 筑波大学が果たしてきた役割

江田 た役割は極めて大きかったし、筑波大学が、今日、果 てきた役割という話に移りたいと思います。 東京高等師範学校校長であった嘉納治五郎の果たし 次に、体育・スポーツの世界で筑波大学が果たし

し合っていきたいと思います。 ″嘉納治五郎の人と思想〟というところから話 ではないかと思います。

たさなければならない役割にもつながるものがあるの

体操科から体育科へ―嘉納治五郎の思想

真田 嘉納治五郎の仕事で大きかったのは、東京高等師 といいますと、「単に技術面での指導者を作るのであ 体育科をつくったことだと思います。なぜそうしたか 範学校で、一九一五年に、それまでの体操科をやめ、 れば、それは体操科でもできる。しかし、それだけで

> 発展させていくことのできる人材を育てていくために 者ではなく、新しい科学を取り入れて、日本の体育を くためには、体育科でなければならない。単なる技術 はなく、新しい理論を作れるような指導者を育ててい 体育科をつくったのだ」ということを言っているので

たのではないかと思います。 これは百年前の話ですから、 大変な先見の明があっ

阿江 オリンピックの招致の話をするとき、盛り上がら とが多かったと思います。 命育てるが、育て終わったらそれでおしまいというこ 嘉納先生が言っているようなスポーツの本当の価値を ないとか、指導者がいないとか言われますが、それは とは覚えておかなければならないことだと思います。 科学は東京高等師範を中心に発展していったというこ り入れて、体育科のプログラムを作っているのです。 わかっている人が少ないからではないでしょうか。 三年制であったものを四年制にし、教育学や歴史を取 これまでは、自分の指導する選手については一生懸 当時の東京高等師範は、文科と理科と体育科なんで 体育科を作ったことにより、当時の日本のスポーツ 体育科を文科や理科と同等のものとした。しかも

る」と考えていました。 嘉納先生は、「スポーツでからだを動かすことによ 精神も鍛えられ、相手を尊敬する気持ちも育ま n

できる人間を育てることができるんだ」という発想で スポーツを考えていたのです。 にも良い影響を及ぼすし、それをもって社会にも貢献 つまり、「スポーツは身体的強さのみならず、精神

育やスポーツが本来持っているものを、いま、正しく ないと考えています。 のときから教えていかなければならないことなのです が、私たちがそういう役割を担っていかなければなら そういうことは、本来、学校の体育を通して、子供 筑波大学は、そういう嘉納先生の思想というか、体

伝えていく使命をもっているのではないでしょうか。



嘉納治五郎先生像

嘉納治五郎の再評価

江田 筑波大学では、大塚キャンパスにある朝倉文夫されが製作した嘉納先生の肖像彫刻と同じものを、一昨のとき、イタリアから「嘉納治五郎は偉大なる教育者のとき、イタリアから「嘉納治五郎は偉大なる教育者のとき、イタリアから「嘉納先生の肖像彫刻と同じものを、一昨江田 筑波大学では、大塚キャンパスにある朝倉文夫さ

江 本学の人文社会学研究科で推進している国際交渉に 本学の人文社会学研究科で推進している国際交渉に 本学の人文社会学研究科で推進している国際交渉に 本学の人文社会学研究科で推進している国際交渉 (1) 本学の人文社会学研究科で推進している場合では、1) 本学の人文社会学研究科で推進している。 (1) 本学の人文社会学研究科で推進している。 (1) 本学の人文社会学研究科学、(1) 本学の人文社会学研究科学、(1) 本学の人文社会学研究科学、(1) 本学の人文社会学研究科学、(1) 本学の人文社会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人文社会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人文社会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人文社会学、(1) 本学の人文社会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人文社会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学、(1) 本学、(1) 本学の人会学、(1) 本学、(1) 本学、(1) 本学、(1) 本学、(1) 本学の人会学、(1) 本学、(1) 本学の人会学、(1) 本学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学の人会学、(1) 本学、(1) 本学の人会学、(1) 本学、(1) 本

江田 筑波大学でも、嘉納先生の肖像彫刻ができてから、 大学式のときなど、新入生が嘉納先生の肖像彫刻の前 で写真を撮る光景がみられるようになりました。嘉納 で写真を撮る光景がみられるようになりました。嘉納 がとめられるようになりました。 のがでいる。 で写真を撮る光景がみられるようになりました。 のができてから、

山口 嘉納先生は教育者というだけではなく

全国に広まっていったのです。

京高等師範の先生が招かれていって指導し、

戦略家でもあったのですね。

と思います。と思います。と思います。と思います。と思います。と思います。ということを考えていたのだなりばかりで残念なのですが、嘉納先生は、柔道の修取りばかりで残念なのですが、嘉納先生は、柔道の修取りばかりで残念なのですが、嘉納先生は、柔道の修取りばかりで残念なのですが、嘉納先生は、柔道の修文にもなっています。

戒めているのだと思います。 また、問答では、指導者の覚悟というものを求めて また、問答では、指導者の覚悟というものを求めても、 また、問答では、指導者の覚悟というものを求めて また、問答では、指導者の覚悟というものを求めて

水泳も剣道も嘉納治五郎が変えた

たのですが、水府流とか神伝流とか小堀流というよう校教育の中に取り入れていかなければならないと考えでは、水泳を近代的なものにしていくためには、学いたら、ここでも嘉納治五郎に行きつきました。 真田 実は私は水泳をやっていて、水泳の歴史を調べて真田 実は私は水泳をやっていて、水泳の歴史を調べて

なかったでしょうね。 本にオリンピックを招致するというような仕事はでき江田 そうでなければ、ベルリンオリンピックの次に日

東京高等師範の講師であった高野佐三郎に命じて学校東京高等師範の講師であった高野佐三郎に命じて学校東京高等師範の講師であった高野佐三郎に命じて学校東京高等師範の講師であった高野佐三郎に命じて学校東京高等師範の講師であった高野佐三郎に命じて学校東京高等師範の講師であった高野佐三郎に命じて学校東京高等師範の講師であったのに実現できませんでした。

うか。
このように、嘉納先生は、もともと日本が持っていこのように、嘉納を水泳にしていったのではないでしょいった国民の意識をナショナルなものにどう変えていかった国民の意識をナショナルなものにどう変えていかった国民の意識をオショナルなものにどう生かしていくる武術というものを近代社会の中でどう生かしていくる武術というものを近代社会の中でどう生かしていくる武術というに、嘉納先生は、もともと日本が持っていこのように、嘉納先生は、もともと日本が持ってい

たような気がします。 らなければならないこともだんだん明らかになってき阿江 そういう嘉納先生の思想を受け継いで、我々がや

筑波大学になってから、スポーツではいい選手をた

【第30回オリンピック競技大会(ロンドン)】

出場選手(在学生)

 安藤
 梢(院 3)
 女子サッカー

 熊谷
 紗希(体育 4)
 女子サッカー

 緒方亜香里(体育 4)
 柔道女子78kg級

 平岡
 拓晃(院 2)
 柔道男子60kg級

• 出場選手(卒業生)

池田信太郎(平成16年度卒)

…………… バドミントン混合ダブルス 福見 友子(平成19年度卒) … 柔道女子48kg級 杉本 美香(平成18年度卒)

…………柔道女子78kg超級

【第14回パラリンピック競技大会(ロンドン)】

• 出場選手(在学生)

山田 拓朗(体育 3) …… 競泳男子

出場選手(卒業生)

江田 発展のために筑波大学に期待される役割 嘉納先生がめざしていた思想は、いまに通じると

体育・スポーツのさらなる振興

銀メダル 安藤 梢選手



銀メダル 熊谷紗希選手



銀メダル 平岡拓晃選手



5 位入賞 福見友子選手



銀メダル 杉本美香選手

くさん育ててきていま

いうことですが、では筑波大学は、これからわが国の、

ます。 東京高等師範の時代

をしっかり育てること ると、体育専攻の学生 学校の運動部などで指 生だけではなかった。 にも貢献していました。 導し、スポーツの普及 先生が、地方に散って、 文科とか理科で学んだ てきたのは体育科の先 でも、スポーツを広め そういうことを考え

学はこの恵まれた環境 ないかと思います。 ることをやっていかな で、多彩な人材を育て 専攻の学生も巻き込ん を生かして、いろんな も大事ですが、筑波大 いまに生かすことがで そうすることによっ ればならないのでは 嘉納先生の思想を

きるのではないでしょ

教員になる人がだんだ るということもあって、 ん少なくなってきてい 難しくなってきてい が、教職に就くこと どんな役割を担っていったらいいのでしょうか。 そして世界の体育・スポーツの振興・発展のために、 次は、この話に移りたいと思います。

体育・スポーツを通じた人材の育成

阿江 スポーツ基本法ができたということは、国は競技 考え方があります。 るということですが、その背景にはスポーツを通じて スポーツだけではなくスポーツ全般について面倒を見 「人をつくる、そして最終的には国力をあげる」という

そして社会貢献できる人材を育成すること」をミッシ ョンとして取り組んでいます。 ること、体育・スポーツ界のリーダーを育成すること、 日本のインテリについてよく言われるのは、 そのため、私たち体育系では、「アスリートを育成す

性の欠如」ということです。

きた」という人がとても多い。 「私はスポーツが苦手だったから、 勉強で頑張って

その後、さまざまな分野で活躍しています。日本も、 さん出てほしいと思います。 スポーツにも秀でていて、学問・研究の分野でも、ま た、政治や経済の分野でも一流という人がもっとたく ンピック選手が大勢出ていますし、そういう人たちが、 でも欧米では、ハーバードのような大学からもオリ

います。 学で取り組んでいく必要があるのではないかと考えて ーツを通じた人材の育成に、もっと自信を持って、全 嘉納先生の伝統を受け継ぐ筑波大学は、体育・スポ



阿江通良氏

っています。 てやれるかを考えよ」と言 ってからどうやって伸ばし い。あとの七割を大学に入 差値で測れるのは三割くら

学長も、我々によく「偏

体育・スポーツを通じて

真田 久氏 真田 スポーツを通じて人間 をつくるということは、ス な役割ではないかと思いま 筑波大学が発信すべき重要 人間をつくるということは

まさにそこを目指していたのですね。 の歴史を見ると、ギリシャ・ローマの時代から教育は 体の三つを融合させることだと思いますが、実は人類 ポーツを通じて、 知・徳・

まった。 思うのですが、明治以降、西洋の教育思想が入ってき たときに、 日本でも、江戸時代まではそれが割とできていたと 知・徳・体を分けて考えるようになってし

が薄れてしまった。 しまったものですから、それらを統合するという意識 ように狭い領域に分けて別々に教育するようになって 知は算数・理科・社会、徳は道徳、体は体育という

り、体育を通して人間を育てるという教育をめざして そういうものではなく、 でも、いま私たちが進めていこうとしている体育は 体育の中に、知・徳・体があ

スポーツによる社会貢献

ならないと思っています。 育・スポーツについても、 そのほかに、私たちは障害を持った人たちの体 もっと考えていかなければ

ということです。 引きこもらないで動けるような力をどう育てていくか ツもありますが、そうではなく、障害をもっていても パラリンピックに象徴されるような障害者のスポー

試みをしていく必要があるだろうと思います。 体育・スポーツの面でも日本の大学を先導するような に活動できる環境がありますから、我々は、 幸い、筑波大学には、健常者と障害を持つ人が一緒 障害者の

また、スポーツによる社会貢献ということでは、

私

要があるだろうと思います。 を開発し、バックアップしていく体制を整えていく必 術を身につけてもらう」ということも考えています。 は医学の分野とも連携して、健康に生きるための技術 人が「死ぬまで元気で生きられる」ために、筑波大学 たちは「スポーツを通じて健康に生きるための生活技

私が考えていることに、わが国の持つ体育教育のノウ ハウを発展途上国へ提供するということがあります。 筑波大学がこれから担っていく役割の一つとして

いうのです。 公立学校でスポーツをやらせるための法律を作ろうと ですが、公立学校では殆どやっていません。それで、 も、パブリックスクールではスポーツをやっているの ることの価値」が話題になりました。実はイギリスで 今回のオリンピックの時にも「学校でスポーツをや

りに取り組んでいます。 カリキュラムを作り、今度は中学校のカリキュラム作 かれ、日本の体育教育のノウハウを提供して小学校の からプログラムに則った教育が行われてきました。 で体育教育のシステムができていて、幼稚園・小学校 そして、いまでは、私たちの仲間がカンボジアに招 ところが日本では、百年前に、すでに嘉納先生の力

ていけるのではないでしょうか。 筑波大学は、こういう分野でも大きな役割を果たし

阿江 さらに、筑波大学の役割として、これからますま す重要になってくるのは、国際的に活躍できる人材の 育成だと思います。

いものがあります。 日本のスポーツ界は国際性という面ではきわめて弱

筑波大学では「スポーツ国際開発論」という分野を立 上げていかなければならないと思います。そのために、 どこの国際機関にも日本人がいるという状況をつくり ようになるためには、国際的に通用する人材を育て、 いない。わが国が、世界のスポーツ界に影響を持てる 事務職員を派遣していたようですが、今は誰も行って 事務局にも日本人はいない。国際陸連にも、かつては 国際的なスポーツ連盟の理事も少ないし、IOCの



江田 いま、国際的に活躍で

組みはじめたところです。 ち上げ、人材の育成に取り

視点が必要

江田昌佑氏 スポーツのさらなる発展と

ましたが、わが国の体育・ きる人材の育成の話があり

どんなことが期待されているのでしょうか。

いう点では、筑波大学は、

としています。 が国の体育・スポーツの教育と研究の中心軸を作ろう

阿江 筑波大学は、いま、鹿屋体育大学と連携して、わ

展に貢献していく、そういう連携にしたいと考えてい 恵を結集して、わが国の体育・スポーツのさらなる発 方はとりません。日本中から多くの人材が集まり、知 学生や研究者が集まればいいというような小さな考え という仕組みです。自分のところにだけ、いい選手や アを持って集まり、両大学で研究し、成果を持ち帰る これは、地方の大学の研究者やアスリートがアイデ

東京オリンピックの招致に向けて

山口 オリンピックの招致では何か新しいことを提案し **江田** それでは最後に、東京オリンピックを実現させて ックの年に生まれたので、"思い入れ"が強いのです なければならないように思います。私は東京オリンピ メッセージを発信していったらいいでしょうか。 いくために、これから私たちは、世界に向けてどんな が、あの時代に活躍した人たちに、今の世代に伝えた



山口 真田 東京でオリンピックを やる場合には、世界にどう ないかと考えています。 ていくことが必要なのでは が国らしいレガシーを作っ いう貢献ができるかという

いことを語ってもらい、わ

るだろうと な貢献にな 対する大き れは世界に きれば、こ すことがで うことを示 う役立てて の向上にど 置づけて、 ツをどう位 中でスポー ると思いま いるかとい になってく 人々の生活 齢化社会の 日本が高

阿江 いま世界ではさまざまな紛争が起こっています。 しょうか。 育・スポーツをわが国は発信していくべきではないで 相手を尊敬し、理解しあい、紛争を回避できるような 人間を、スポーツを通じてつくっていく、そういう体

思います。

江田 東京オリンピックの招致活動はこれからですが、 きるようなプログラムを考えていくことだろうと思い 大事なことは、日本の伝統とか歴史・文化を再認識で

開催するオリンピックが目指すものは゛これだ゛」とい せんが、東京オリンピックを実現するために、「日本で うことを強くアピールしていこうではありませんか。 日本人は、日頃は、自分の意志をあまり表に出しま

を伺うことができありがとうございました。 今日は、長時間にわたって、皆さんから貴重なお話

漢会の活動とその展望



私たちの茗渓会は一般社団法人に移行してす 6カ月が経過しました。ここ数年の総会では、 制度の改革の話題が続き、同窓会として新しい方向 を模索しなくてはならないことが、総会出席の代 議員の皆さんにも強く受けとめられるようになっ た。新法人発足の今年の支部総会が、 ·斉に各地で開かれました。本部から派遣

された理事の支部総会報告をもとに、各地の茗渓会

活動の状況と展望を探ってみました。

(写真は神奈川茗渓会)

地域の茗渓会の新し

(V

取り組み

3

❖茗渓会支部の名称問題

るが、茗渓会の支部はそのようなものではないからであ するという法的地位に立たなければならないとされてい 定款には「支部」の規定がなくなった。それは、法人の 茗渓会支部の組織のあり方が各地で議論されている。 下部組織であるなら本部が支部の経理内容をすべて掌握 茗渓会が一般社団法人に切り替わったことを機会に、 支部は独自な活動をする組織であり、それを単位とし 新

という思いから《神奈川茗渓会》という呼称にした。代 独自な活動を生み出す方向を見定めることとなった。 論されている。この議論は、単に名称の問題としてでは なく、各支部が茗渓会の地域や職域などの組織として、 いは「○○茗渓会」などの名称とすることが各支部で議 ルネームを名乗ることはせず、「茗渓会〇〇支部」ある 連携する役割を持つこととなった。 代議員は支部から推薦され単位組織に立脚して、本部と て横に手を結ぶ、その中心に茗渓会がある。そのために、 このようなわけで、「一般社団法人茗渓会」というフ 神奈川では、「神奈川独自の活動を推進していきたい

❖筑波大学生への就職支援

は報告している。

表者名も「会長」となった」と清水進一会長

(昭43数)

県教委に代わって実施するようになりました。 神奈川県の場合、平成22年4月から茗渓会神奈川支部が る教員採用試験実施要項の説明会を実施していますが、 多いという特性を活かした新しい活動の例である。 会の職員が筑波大学に出向き、各県の受験希望者に対す ていることである。これは、茗渓会支部に教育関係者が 験アドバイザー」を設置して、学生支援の活動を開始し 神奈川茗渓会の独自の活動としては、「県教員採用試 清水会長によれば、「毎年度、主に関東近県の教育委員

> ています。 かく説明するとともに、これまで集積してきた約10年分 の資料を参加者に提供し、 十分であるところから、採用試験の傾向と受験対策を細 試験に合格するためには、実施要項の説明だけでは不 合格者の増加を図るようにし

供して、個別に助言が得られるようにしています。 窓生の中から担当者を依頼し、連絡先を受験者に情報提 のアドバイザーとして県内の県立高校長・副校長等の同 さらに、受験者への助言・指導のために、各教科ごと

まで通ってくる学生もいます」。 科大学ITエクステンションセンターを会場に、2次試 ます。毎年、横浜市の合格者も含め、つくばから本厚木 験対策指導として模擬授業や面接指導をも実施しており また、1次試験合格者には合格発表直後に、神奈川工

動の展望を語っている。 の入会の促進にもなっていると思います。 などができないかを考えていきたいと思います。」と、活 県庁他の官庁希望者への支援をはじめ、業種による支援 たちは卒業後茗渓会に入会する意思を持っており、会員 さらに清水会長はこの活動について、「これらの学生 なお、今後は

❖支部組織の独自な活動

とである。この組織では独自の活動のために様々な努力 報告から、それを挙げてみる。 が行われているが、今年の支部総会に派遣された理事の 茗渓会の強みは全国各都道府県に組織を持っているこ

づくりをしている支部がある。 まず第一に、県内をいくつかのブロックに分けて組

の分野にも一層の働きかけを行い、新規会員の掘り起こ ついても共有できるようメールでの連絡網には地区委員 連絡を密にするようにしている。また、事務局の課題に 動を掌握するとともに、地区委員会を開催し事務局との にした。各地区ごとの会員名簿により住所や勤務先の異 しを含めて多くの参加者を得たい。」としている。 全員が入っている。「地区委員との連携を図り、教職以外 に分けて各地区2名の地区委員が会員の窓口になるよう 前述の神奈川の例をみると、神奈川では、 5ブロック

を定期的に発行している支部がある。茨城支部の「茗溪 地区担当者が会員把握に努めている」と報告されている。 いばらき」や千葉支部の青桐会の機関誌「青桐」などで 第二に、組織内の情報の交換と共有のために、機関誌 愛知では以前から「県内を7つのカテゴリーに分け、

科やサークルの同窓会の会合等にも積極的に支援・協力 動では合流したい」としている。「県内で実施している学 まで体育が別組織であったのを一体化する」としている としている支部もある。 していくことにした。」と、支援・連携の範囲を広げよう 心会、山梨では山桐会など各県にあり、栃木では、「いま ループに対して支援と連携を推進するという活動がある。 さらに第三に、県内各所で集まっている茗渓関係のグ 愛知の東三茗渓会、茗友会、筑波の会、神奈川では桐 、山梨では、「山桐会は県庁中心の会であるが、支部活

公開講演会などの 継続的な開催

会を継続的に開催している。 の地域で活躍している同窓の先輩を講師に招 るいは地元産業や教養的内容を取り上げ、 集したが、それぞれ時事問題や教育問題、 誌でも今年正月号で各地の講演会の内容を特 くだけでなく、 公開の講演会を開催している支部がある。 茗渓会支部活動のもう一つの特徴として、 外部からも講師を招いて講演 そ あ 本

若い人が入ってくる事こそが、^つながる証 どで、その内三分の二が筑波出身者であった。 の出席が中心ではあるが、まだ現職の方が殆 開催した。参加した髙野力理事は、「教員の方 ストラリアの多文化社会」と題する講演会を 媛大准教授)を迎えて「地理学からみたオー を呼びかけているが、今年は、堤 け、新聞広告も出して広く会員以外にも参加 愛媛では、「茗溪文化講演会」 と名前をつ 純さん(愛

だと感じてきた。」と報告している。

法政・茗渓会企画運営委員会委員)は、「三洋電機元会長 る講演会が意義深いと感じられた。」と述べている。 藤忍理事は、「全体としての印象は、まず、毎年行ってい 教授)の「原発事故と放射能汚染」だった。出席した佐 今年の静岡の講演会は、野口邦和さん(福島大学客員 奈良支部総会に毎年出席している市川邦彦さん(昭40 あるいは学校法人の経営者等

❖「教養講演会」を毎年開く

梨では支部総会とは別に ている支部の中で山梨支部の場合を取り上げてみる。 このように講演会の継続的な開催を支部活動の柱にし 「教養講演会」として毎年11部の場合を取り上げてみる。山

いる。 ようにその苦労を話して 49体・元支部長)が次の 表の通りだが、この企画 最近の講演会の内容は下 ~12月に開催している。 てきた市村一司さん(昭 に長年にわたって携わっ

うせ呼ぶなら多くの人に 活動として開こうという てくれました。 場を山梨県立文学館にし ることができました。ど 藤村志保さんをお呼びす て50人近くの人が参加し 聴いてほしいと思い、会 た。平成12年には女優の くことを心がけてきまし めに継続的に講演会を開 に人を集めたい、そのた 「何とかして支部活動 社会貢献

うと努力している。」と、その意義を話している。 を外部から講師として招いている。教職にいる会員が日 や奈良少年刑務所の講師、 常の活動に加え、外部の情報を入手しやすい会合にしよ

山梨支部の《教養講演会》

「演劇人生を語る」藤村志保(女優) 会場:山梨県立文学館

「ワインと風土」上野 昇(メルシャン勝沼ワイナリー工場長)

「元気で長生き~だべる・やすむ・うごく~」福永 茂 (山梨大学教授) 平成15年 「かかわり・アート考~美術実践を通して~」石田泰道 (日川高校教諭)

「変化する大学フォーラム」県内大学3学長・学部長によるフォー

鶴見尚弘(山梨県立大学長)金子 博(都留文大学長)

哲夫 (山梨大学教育人間科学部長)

「天災は忘れたころにやってくる」 輿水達司 (山梨県立環境科学研究所)

「俳句の魅力」廣瀬直人(俳誌「白露」主宰)

キングの魅力」山井今朝雄 (元県教委スポーツ健康課長) 「自分を好きになろう」鈴木 平成20年 徹(北京パラリンピック陸上選手)

平成21年 「ワイン発祥の地-甲府」萩原健一 (㈱サドヤ社長)

「アナウンサーの仕事」阿部陽子(NHK 甲府放送局ア

茗渓・筑波大学の故郷《湯島聖堂》その内陣の復元研究」

守屋正彦 (筑波大学人間総合科学研究科教授) 「筑波大学の新しい挑戦!-Imagine the Future.-」

清水一彦 (筑波大学副学長)



- 講師は綿谷正之氏(白藤学園理事長) 奈良支部の講演会

それ

くだらないような状況となっています。」 個性豊かな講師に恵まれ、参加者の数も最低40~50人を 集まったことで弾みがついたように思います。 も講演会はやってきていましたが、この年爆発的に人が も持ち込むなどマスコミのあらゆる手段を利用して宣伝 た。地元紙や放送局、NHKのイベント紹介コーナーに りの人を集めなければと思いました。講師本人の名声は し、多くの人を集めることができました。それ以前から 十分でしたが、講演会を宣伝する手だてには苦心しまし ことで茗渓会本部からも支援をいただいたので、 その後も、

企業人会員参加 0) 拡 がり

水戸市植物公園長 西川綾子(茗渓会理事)

茨城支部総会に出席して



今から約20年前、水戸農業高校の校 長を退職された先輩から「卒業生の集 まりがあるから参加してはどうか」 声をかけられて、茨城支部の集まりに 参加しました。

水戸市内の割烹料理店の扉を開ける おそらくあの時の私と30~40才以上年が離れた校長先 生経験者の先輩方15人くらいが集まっていました。もちろ ん学校教育の話が中心なので、民間から公務員になった私 は話がまったくあわず、困った思い出があります。植物形 態学の小林萬寿男先生と同級生だった方がいらして(明治 生まれだと思います)、それが唯一の共通点でした。

その後はもう1回くらいは参加しましたが、話があわな いので欠席を続けていました。このたび茗渓会の理事にな ったので久々に茨城支部の総会に出席してみました。会場 は市内でも大きなホテルで、教育関係・銀行・県庁などに 分かれて受付しているのに驚き、さらに会場には約150人集 まっていることが信じられませんでした。総会後の懇親会 ではみんなで叙勲された先輩をお祝いし、その後は新入会 員全員が明るくご挨拶。事務局の新旧を大切にする心配り を感じます。卒業後に初めてお会いした先輩と感動の再会 や、県庁や市の施設長の参加も多かったのでビジネスにお けるコラボ企画も夢じゃない、など大いに話が盛り上がり ました。

20年を経て大きな組織に生まれ変わり、夢を見ているよ うでした。参加費は、管理職が10,000円で新人は無料とい うこと、各職場で先輩方が後輩達を誘って参加しているこ と、教育関係者以外の参加が躍進の秘訣でしょう。

来年はサークルの先輩方にも声をかけ、みんなで年に 度会えるよい機会になればと思いました。

織の組み方に苦心している様子が窺える。 が、学校単位だけではなく、より広い範囲に拡大した組 静岡ではこれまで、学校単位の連絡方式を採っていた

❖役員に地元企業の会員

りが伝統的につづいてきた。勤務する学校単位で茗溪会

茗渓会の支部では、教育関係者を主体とする組織づく

徹理事は次のように報告している。 ていることと思われる。長野県支部総会に出席した宮尾 て支部活動に結集するか、それはどこの支部でも苦心し 教育関係者以外の各地域の茗渓会員を、どのようにし

でもないが、長野支部においては、企業関係者も多い。 されており、盛会であった。教育関係者の参加はいうま また、地元有名企業関係者や全国紙の長野総局長も出席 ことであり、歴代教育長はじめ県庁の方々、高校の校 長・教頭、若手も含め教師の方々が多数出席されていた。 育界以外の方の茗渓会への参加を以前から進めていると お聞きしたところによると、いろいろな機会を捉えて教 「長野支部総会の出席者は昨年より増加しているとの

0名の会員個人に宛て郵送にした。連絡方式についても、 までの連絡は学校単位で行ったが、今年度は約1、10

希望により紙媒体と電子メールを活用するなど工夫し

題も支部長挨拶をはじめほとんどが教育関係であった。

た。中高教員及び大学教員等ほとんどが教育関係者。話

「新入会員3名をはじめ、若い会員も多く参加してい

教員以外の会員の把握は本部からの名簿が頼り。昨年度

うに報告している。

れは東京高師以来つづいてきた組織原理であった。

今年、静岡県支部総会に参加した佐藤忍理事は次のよ

いただく。会費の徴収も主としてこのルートで行う。こ

毎年県で集約、本部にも学校単位で報告を

また、朝日新聞長野総局長は東北出身とのことであるが おり、この日の総会に新旧副支部長が参加されていた。 有名なセイコーエプソンからは、副支部長が選出されて らお願いし、総会にも出席して頂いている。

のこと。地元企業の共和アスコンの社長さんには以前

全国的にも

❖茨城での会員拡大計画の展開

機会を捉えて

対応されていることがうかがわれた。」 等関係者の茗渓会への参加を念頭におき、 総会に招かれ出席されていた。常に筑波大、東京教育大

1

以外の会員拡大を計画してきた。 会を開催している現状の将来性に懸念を抱いて、 支部の活動に関わってきた北島瑞男理事に聞いてみた。 「教職員、しかも高等学校及び教育委員会だけ」で支部総 茨城では、昭和60年頃から、当時の大貫力支部長が 茨城での取り組みはどのように進められたの

大貫先生は現状を次のように分析した。 筑波大学への移行後は、 新入会員としては筑波大卒

業生しか存在しない。 筑波大卒業生は教職員への就職率はそれ程高くない

につながっていくだろう。 は狭くなって益々絶対数の減少、ひいては会員の減少 少子化が予測されていることから、教職員の採用枠

は年々増加傾向にある。 茨城県庁に就職している筑波大卒業生がかなり増 筑波大卒業生が義務教育分野にも就職している。 数

4

している。 職している。 県内の大きな企業には必ず複数の筑波大卒業生が在

方針を打ち出した。 これらの現状分析を踏まえて、 次のような会員拡大の

生の勧誘を促進していく。 継続するが、県庁、企業、 教職員(高等学校関係)だけの会員把握は、今後も 義務教育に勤めている卒業

同窓生の(茗渓会員であるなしにかかわらず)把握 ないので、代表的な人物を探し出し、中心になって 県庁なら課長クラスになっている卒業生が少なく

する 経・前理事長)が当時銀行のトップにいらしたので、 化は比較的早く進んだ。 中心になって動いてくれる人物の特定及び会の組織 とがわかっていたことと、西野虎之介さん(昭28農 をしてもらう。このことを教職員の年長者にも依頼 には「教育大、筑波大卒業生」がかなり在職するこ 企業のうち、県内最大の金融機関である常陽銀行 特に、リーダーになれそうな人材の推薦など。 (筑波大卒業生の恩師になっているケースもあ

定し組織化を進めた。 県庁は、少し遅れたが同様の方法で中心人物を選

企業内の組織化をお願いした 人たちに依頼して会員の取りまとめを進めた。 義務教育は、校長・指導主事・事務所の役付きの 企業は、県の企業局に勤める人物に協力を依頼

2 それぞれ、お願いした各グループのトップから総 開いて人脈形成をしてもらってきた。 てもらった。同時に、グループ内の懇親会を定期的に 会・懇親会の案内や出席の勧誘を地道に繰り返し行っ

している人も少なくないはずです。」と話している。 した。会員の中には、〝校友会〟のような受け止め方を か会員になってしまったというような状況を作ってきま あるなしに拘わらず、声掛けをしてもらい、いつの間に 茨城のこうした取り組みがあって、今年の支部総会に 北島理事は、「こうした活動は、同窓生なら茗渓会員で

❖転勤する企業人会員を受け入れるために

は20年前との違いを鮮やかに浮き彫りにしてくれている。 出席した西川綾子さん(昭8筑二農)の印象記(P10)

2

従って現在までの教職のかたがたが率先して加入し

ぐね、また総会等の会合に出てもあまり企業人がいな り諸々の生きた情報を入手できる組織は他の大学にはな と組織化されており、大学卒業後、定年まで同じ県にお い」という体験から、「茗渓会は確かに各県別にきちん のように全国を転勤し、その都度各地の茗渓会を探しあ 博多等15カ所を転勤し、各地の茗渓会をみてきた。「小生 卒業後、住友生命本社に入社、以後40年間、大阪、 さきに奈良支部の項で紹介した市川邦彦さんは、 奈良、

茗渓マスコミ会について

長坂邦彦さん (博報堂 OB) に聞く



私のいた職場は、広告代理店の博報 堂でした。当時は、茗渓会は教職の人 が多かったのですが、それにもかかわ らず博報堂は毎年教育大から2、 が入社していました。 現在延べ数で いうと7、80人にはなると思います。筑

波になってからも入社はつづいています。博報堂の小宮山 恵三郎さんが大学へ行って企業説明をしましたが、私も行 きました。

昭和55年か56年頃だったか、私どもの副社長だった川上 昇さんが、原書房の成瀬恭さんや学研の吉田五郎さん、 科辰治さんらと語らって、マスコミ関係だけでも集ま みようじゃないかということになりました。川上さんが私 の上司だったこともあり、私が事務局長役で原書房の場所 をお借りして名簿づくりからはじめました。以後毎年会合 を開きましたが、150人近くの人が集まりました。

会を呼びかけるにあたっては、拠点になるような人があ ちこちにいました。さきにあげた原書房や学研はもちろん、 小学館や、講談社、NHK、テレビ朝日それに読売新聞など だったかと思います。マスコミ会ではありましたがそれだ けではなく、銀行や保険会社の人も来てくれるように ました。とくにこの業界では、人間関係がとても大事です。 人と人との関係を作るにはこのようなパーティがとても役 立ちました。

なお、博報堂 OB 茗渓会として、ここ数年、毎年茗渓会 館で懇親会を催しています。

茗渓マスコミ会の平成3年の名簿をみると、筑波大学出 身の方の名前もたくさんあります。これからは筑波大学出 身の同窓生を中心として、再組織化を図ってくれることを 願っています。 (長坂さんは昭34地理)

体的な提言をしている。 に欠けるといわざるをえません。」として、次のような具 転勤型企業人会員を受け入れる組織としては些か柔軟性 い優れた点であると思います。」と評価した上で、「一方

態は存続する。 茗渓会の県別の組織は貴重な財産でありこの運用形

1

たくなる組織の強みは残さなければならない。 入会しやすい柔軟な組織にする。 企業人とりわけ各地に転勤する企業人会員が各県に

「転勤が多く、自社に同窓の先輩がほぼゼロ、地元情報の に必ず加入し地元々々の生の情報を入手しましたが、こ 入っていたのでその趣味を生かして、各地の男声合唱団 確保にはかなり工夫をしました。学生時代から合唱団に このように提言する市川さんは自身の経験について、 て身近に聞けることが大きな励みになる。 土、経済情勢、企業情報等が先輩諸氏から生情報とし 各地に初めて転勤した会員は、その地方の情報や風

> うか?」。 茗渓会が一番!』といわれるような改革はいかがでしょ れからの筑波大生には、 情報の入手のためには "各地 0

と述べている。 企画部、経営企画部等の中枢部門のかたが多く、転勤後 織が念頭にあった。「この大学は、卒業の学部が商学部、 も各地の同窓会に参加する意味が大きいと思われます。」 経済学部、法学部等が中心なため、企業でも、経理部、 また市川さんの提言の背景には一橋大学の如水会の組

す。」と力を込めて話していた。 るものと思います。ここが、改革の第一歩。 会に加入するか否かの〝選択の判断基準〟に強く影響す 準備しておくこと、そのことは、大学卒業と同時に茗渓 新人会員が参加してきた時に、それなりの生きた情報を 部長や役員の皆様が(誠にご苦労なことですが)、後輩の その上で市川さんは、「受け入れる各地の茗渓会各支 だと思いま

ったこと、またその過程で a, alone, an, any, lone, lonely, nonce, only という別語を生み出したことがわかる。 一方、one~first とtwo~secondの語形の大きな隔 たりには社会的な背景もあること、two~twenty, three~thirty, four~forty, five~fifteen などでは発 音と綴り字がずれたまま定着していること、さらには、 elevenと twelve の綴り字には、「とお余りひとつ、とお 余りふたつ…」という日本古来の数え方と同じ原則で数 えられていた頃の痕跡があることなどが明らかとなる。

文の中の「なぜ?」を考える

It is raining. ∼ What time is it now? ♥ There is a book on the table. \sim Is there anyone in the room? $\mathcal O$ it や there のように、英語では物や場所を指すことのない 「虚辞」と呼ばれる形式上の主語が用いられることがあ る。このような例を見ると、日本語で不要なものが英語 ではなぜ必要なのかという疑問が出てくる。しかし、歴 史をさかのぼっていくと、このような主語が不要で **▶**

あり、明記されなかった時代に行きつき、疑問は解消さ れる。

一方、I bought a book.~「私は本を買った。」のよう に、英語と日本語では動詞+目的語の順序が入れ替わる。 そして、動詞と目的語の順序が変わると、助動詞+本動 詞、形容詞+補語、前置詞+目的語などの語順も連動し て入れ替わってしまう。ところが、千年ほど時代をさか のぼると、今の日本語と同じ語順が英語でも用いられて いたことがわかる。

言葉は成長を続け、過去にその痕跡を残している。そ れゆえ、英語について疑問を感じたら、歴史をさかのぼ ってみると、納得のいく答えが見つかり、また、系統の 異なる日本語とよく似た特徴に気づくこともある。

終了後、質疑応答に移り、cool~book のように oo と いう綴り字に長い母音 [u:] と短い母音 [u] の相違が 見られるのはなぜか、second という序数詞をフランス語 から借りた背景には何があるのかなどの質問があり、興 味深い意見交換ができた。

改編の歴史をたどりましたが、 東京文理科大学、 師範学校、 誉あるものとなっていきました。 のと考えます。 『島聖堂・昌平坂学問所の跡地に、 校友の歴史も幾多の同窓の 発祥の母胎となり、 高等師範学校、 東京教育大学、 校名は師範学校、 東京高等師範学校 活躍によって名 過去から現在 筑波大学と 茗渓会は、 近代教育 東京

進へと伝えなければなりません。 ものと考えます。 人学した意義は卒業してからその価値を知る の輝 かし 校友の歴史は 同窓によって後 筑波大学に

、と同窓が集い、

名誉の歴史を繋いできまし

窓の思い出の資料を末永く会館に収蔵し、 校章の入った品々、 このたび茗渓会では茗渓の 出版を通して活用したいと存じます。 例えばノート、 伝統を築いた同 ポスタ 展

歴史を資料で辿る 窓の協力によって茗渓の歴史を未来に伝えた

提供の お願

腕章、

ステッカーなどや、

生や保護者に大きな誇りとなり、 [しています。 筑波大学は平成25年に開学40周年を迎 過去の大学の歴史は101 「開学40+101周 大学の歴史は学び舎に集う学 年記念事業」 年。 旧校の歴史と 意義あるも を計 ええま

関わる諸費用等の活動資金も経常的な経費で 様の寄付をお願 を活発に推進するために、 新たに繋げるために企図い 画しています。 わる実物、 茗渓会では 資料の他に、 展覧会は同窓の歴史を後世 いしております。 たしました。

ております。 溪」に紹介するなど、 ご協力いただいた皆様には、 篤志に応えたいと考え 季刊 :誌 茗

覧会を映えあるものとするため、 をお願い致します。 上に花を添えて頂きますよう、 誇りある校友の歴史、 モノや資料が語 皆様のご協力 なにとぞ錦

関 チラシ、

きたくお願い申し上げます。 で使われていた物品、 宝映像、 わる皆さんの宝物を、 今では珍しい証書類など、 あるい 茗渓会に提供いただ は恩師の写真、 母校に

もお願いをしております。 は不十分です。 付のお 「校友の歴史」 皆様からの活動資金のご助成 カタログや展覧会に 様々なかたちで皆 展 学び舎に関 称)



茗渓会公開講座

【藤原教授の英語のはなし 第五弾】

英語の「なぜ?」を考える

原 保 明 (筑波大学名誉教授) 講師 7月28日(土)茗渓会館にて

「藤原教授の英語のはなし」のシリーズは、三年前「誰が英語を作ったか」、二年前「日英ことば遊び入門」、一昨年 「単語はここが面白い」、昨年「平安時代の英語は面白い」につづき、今回が第5回目となった。茗渓会館で行われた公 開講座の内容は以下のとおりである。

英語を学ぶ過程でだれでも「なぜだろう?」と思うであろうような疑問点をいくつか取り上げ、どうすればそのよう な疑問が解消できるかについて考えてみた。

語の中の「なぜ?」を考える

This is a book. ~ These are books. / That flower is a rose. ~ Those flowers are roses. のように、英語は数 の区別にこだわる言葉である。ところが、This is a good book. ~ These are good books. / That flower is beautiful.~Those flowers are beautiful. などから明らかな ように、形容詞には数の区別がない。

一方、She likes bananas. ~ They like bananas. / He does not speak English. ~ They do not speak English./She is walking. \sim They are walking. \mathcal{O} \downarrow $\dot{\mathcal{O}}$ \downarrow $\dot{\mathcal{O}}$ 動詞や助動詞にも数の区別がある。しかし、I can drive a car. ~ They can drive a car. のように、話し手や書き 手の心的態度を表す can, will, shall, may, must などの 「法助動詞」と呼ばれる一群の助動詞は数の区別をせず、 to may, to shall, maying, musting のような不定詞や現 在分詞にもなれない。それでは、一部の助動詞にはなぜ 数の区別がないのであろうか。

こういう疑問は英語を見つめていても解消されないが、 英語をどんどんさかのぼって見ていくと、形容詞には数 だけではなく、性と格の区別もあり、名詞や代名詞など と同様の語形変化をしていたことがわかる。ところが、 語尾が弱化し、そのご脱落するようになっても、複数を 表す語尾 -e は最後まで残っていたことがわかる。一方、 can, may, must, shall などの法助動詞の場合、過去形を 現在形に転用したことから、3人称単数形には語尾をつ けず、また、これらの助動詞には不定詞も分詞もない習 慣がいまだに続いている。

発音と綴り方の「なぜ?」を考える

英語はローマ字で綴られているのに、bookは [7]

[bo:k] ではなくて [buk]、he は [he:] ではなくて 「hi:] と発音され、reed~read, see~sea, week~ weak などでは綴り字が異なるのに、母音の発音は同じ であるのはなぜだろうか。英語の発音と綴り字の対応の ずれが目立つこのような例は少なくないが、このような 場合もやはり以下のように過去にさかのぼって考えると 納得のいく解答が得られる。

6世紀末にイギリスにキリスト教が伝わると、英語は それまでのルーン文字ではなくラテン語のアルファベッ ト (=ローマ字) で筆記され始めた。ところが、1066年 のノルマン征服により、フランス語しか話さない国王や 貴族がイギリスを支配するようになると、英語はフラン ス式の綴り方に改められ、発音と綴り字との対応は大き く崩れるようになった。

その後、1476年以降、印刷による書物が普及し始める と、当時のロンドン近辺で行われていた綴り方が地方に も伝わり、固定するようになった。一方、15世紀頃から 約300年の間に大規模な母音変化が生じたが、綴り字には 大きな修正がなされなかったことから、発音と綴り字の 対応のずれはますます大きくなっていった。

数字の中の「なぜ?」を考える

数詞には物の個数を表す「基数」と物の順序を表す 「序数」があるが、いずれにもさまざまな疑問が出てく る。たとえば、one はなぜ綴り字と大きくかけ離れた発 音になるのか、first と second はなぜ基数とまったく語 形が異なるのか、elevenと twelve にはなぜ-teenとい う語尾が付かないのか、などである。

これらの場合についても、語源や通時的考察から興味 深い事実が得られる。たとえば、one は古英語のān [a:n] までさかのぼれ、この語から徐々に発音・綴り 字・用法が変化し、現在の one という綴り字と発音に至 🔻

平成24年度「追悼のつどい」 開催さる

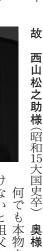
を、平成18年からは宗旨・宗派を超えた「追悼のつどい」 以来、平成17年まで、毎年「秋分の日」に神式で実施) に変更し、今年度は、その第七回にあたります。 本会では、従来行われてきた「合同慰霊祭」(明治18年

きました。本会からも理事多数が参列しました。 連絡いたしましたところ、38家族、58名の参列をいただ 昨年秋から本年夏までに、ご逝去された遺族の方々に

拶されました。その後一同が献花し式は終了しました。 に、その一部を紹介します。 5人の遺族の方々からスピーチをいただきました。ここ ました。江田理事長の挨拶のあと懇談がもたれ、その後、 来賓として筑波大学学長代理として阿江通良副学長が挨 長が「追悼の辞」を述べられ、挨拶されました。続いて に開式され、参列者一同が遺影に黙禱後、江田昌佑理事 「茗渓会館」二階で「追悼のつどい」は9月8日午前11時 写真のみの参加の21名を加えて59名の遺影が飾られた 12時からは会場を四階に移して「懇談会」が開催され

輝雄様(昭和13大漢卒) 奥様 土肥 清子様

ご様子についてお話がありま 才で、本当に大往生でした。 言葉にはなりません。享年98 おうとしていたようでしたが かけつけたところ父は何か言 度打つので、その音を聞いて 家族の者を呼ぶ時には手を二 した。9月4日の明け方に、 お父さんのお亡くなりなった が述べられ、続いてご長男が つきあいについてお礼の言葉 の初代所長時代の皆様とのお 時代や「筑波研修センター」 始めに奥様から都立高校長 ご長男 土肥 元達様



西山

フミ様



動を続けて参りましたが、夫 けないと祖父に言われ東京に をはじめとして、最初からの 虜になったと聞いております。 出てきて「歌舞伎」を見て、 メンバーである芳賀先生・吉 「江戸町人研究会」を設立し活 何でも本物を見なければい

送れたのも茗渓のお陰です。 波大学の隆盛は想像出来ません。厳しく、楽しい人生を 履いて来るように」と言われたのを思いだし、現在の筑 苦労したようですが「筑波に来る時は、晴天でも雨靴を 何にかのご縁と思います。東京教育大学の筑波移転では 日の会にご一緒しているのも

故 原口 敬明様(昭和25大国史卒) 奥様 原口 明枝様



うに思い出されます。 「いか」をすぐに夕食に出して ねていったら釣ったばかりの した。都立高校退職後は「茗 くれたのが、ついこの間のよ 高校の校長になり、家族が訪 人でした。若くして都立新島 いつも「遺跡見学ツァー」で 旅行に良く出かけましたが 主人は珍しいほど穏やかな

塞で倒れたりして、杖をついて歩くことになりましたが、 を教えていました。その後、心臓の手術をしたり、脳梗 渓会」にも勤務し、 にはお世話になりました。ありがとうございました。 カラオケやダンス、菊造りを楽しんでいました。茗渓会 愛知県の「豊田短大」で好きな歴史

故 幸子(昭和31教大東洋史卒)



自分より「聖書」に詳しかっ クリスチャンの家庭に育った ャンではありませんでしたが 渓会館」で結婚式を挙げまし ていました。本人はクリスチ におけるキリスト教を研究し た。息子が50才になります。 妻は東洋史が専門で、中国 50年以上前に、以前の「茗 ご主人 井関 義久様

に78才で亡くなりました。 たようです。都立高校で世界史を教え、今年の6月21日

昭二様(昭和31教大数学卒)



派でした。 入学を待ってくれた大学も立 そのお金で入学したと聞いて う1年働いて、退職金を貰い 教育大学を受験し合格しまし とが出来ず、20才半ばで東京 したが、向学心を押さえるこ に学び、小学校教師になりま 料のいらない「鳥取師範学校」 日まで教壇に立っていました。 亡くなりましたが、死ぬ前の います。父も偉かったけれど、 た。入学金がなかったためも 父は貧しかったので、授業 84才で「大動脈瘤破裂」で ご長男 奥様 篠村徹太郎様

らは日本史を教え、郷土史を研究し、本を出版しました。 薫陶を受け、鳥取に帰ってか 大学では唐沢富太郎先生の

父は茗渓会の会員であったことを誇りに思っていました。



出会い、別れ

井関 義久

(昭28 教大 東文)

引揚げ船

かろうじてこの船に乗ることが出来た。17歳の私は、先に帰国した家族の後から一人で引揚げて、最後の引揚げ船が日本の港・佐世保港に着いた。当時、最和22年4月、南満州(現・中国東北部)大運からの

った。 全身に振りかけられた。帰国直後の歓迎の洗礼がこれだ 上陸前のデッキでは、下船する全員がDDTの粉末を

のだと後で聞いた。 駐留米軍の命令で、この措置が全国一斉に行われていた財留米軍の日本内地では発疹チフスが大蔓延していたため

大連にいた当時渡されていたソ連軍発行の軍票は日本大連にいた当時渡されていた。しかし、日本の港に着手持ちの軍票を捨てる人が多く、大連収容所の便所はピーが、の軍票を捨てる人が多く、大連収容所の便所はピーが、大連には手持ちの軍票は全額、日本円に交換された。

でも謎だ。
でも謎だ。
ても謎だ。
大連を出る時に、持てるだけの荷物を持って乗船した大連を出る時に、持てるだけの荷物を持って乗船した大連を出る時に、持てるだけの荷物を持って乗船した

目的地へ向った。間と荷物で超満員の列車がのろのろと動き出し、夫々の間と荷物で超満員の列車がのろのろと動き出し、夫々のし、人間は窓から乗り降りする程にはみ出していた。人し、人間は窓から乗り込むと、これらの荷物が座席を占領

受験勉強

取りあえず京都の親戚を訪ね、京都府立中学に編入された。引揚げ者にとっては厳しい生活だった。それでもれた。引揚げ者にとっては厳しい生活だった。それでも神でご馳走になった握り飯の味は未だに忘れられない。中学伝習院(旧制)に転校し、大牟田から西鉄の電車で中学伝習院(旧制)に転校し、大牟田から西鉄の電車で中学伝習院(旧制)に転校し、大牟田から西鉄の電車で中学伝習院(旧制)に転校し、大牟田から西鉄の電車で中学伝習院(旧制)に転校し、大牟田から西鉄の電車で中学伝習院(旧制)に転校し、大牟田から西鉄の電車でありよう。

夏休み中は学校の教室でバケツに張った水に足を漬けその先、経済的にも、大学へ進める保証はなかった。師を受験した。五高は腕試しのためだった。合格しても師を受験した。五高は腕試しのためだった。合格しても

が私より先に〝追悼のつどい〟の遺影の人となった。そして、後に伴侶となった人物が東洋史に入学。それ

学二年に編入学を許された。

水晶の簾(すだれ)

されたようにまだあった。れていたが、私の生まれた家の一角の周辺だけが取り残れていたが、私の生まれた家の一角の周辺だけが取り残殆どの町並みは、近代化が進んで高いビルに建て替えら今年の五月〝ふるさと〞大連のわが家周辺を尋ねた。

だった。玄関には派手なガラス玉を繋いだ簾が下がり、私の勉強部屋の窓から望んだアカシアの木がそのまま

ゆらゆら揺れている。

動いて中から一人の男が顔を出しペッと唾を吐いた。ーメンを求めてまさに中に入ろうとしたその時に、簾がかつてのわが家はラーメン屋になっていた。一杯のラ

狂言』の世界だった。
研究・活躍した分野は、日本の伝統芸能、中でも〝能・私が大学時代に専攻したのは東洋文学。しかし、主に

れて祝いの席についた。 市政府の援助を受けて新しく劇場を建て、私たちは招か大連では、当地の京劇で旧知の楊赤(ヤンチー)氏が、

とは、もう二度とないだろう。 まこの料理を食べさせたいと思った。しかし、彼に会うまこの料理を食べさせたいと思った。しかし、彼に会うまで、豪華なテーブルと椅子が舞台を囲む。二階のレランで、豪華なテーブルと椅子が舞台を囲む。二階のレランで、豪華なテーブルと椅子が舞台を囲む。二階のレランで、豪華なテーブルと椅子が舞台を囲む。二階のレランで、豪華なテーブルと椅子が舞台を囲む。二階のレランで、豪華なテーブルと椅子が舞台を囲む。二階のレランで、

中国に行く度に、彼の公演を鑑賞した。私の講義を、教室の片隅でジッと聞き入っていた。私も楊赤氏は日本公演のために何回も来日して、その度に

名誉顧問を委嘱する旨の証書が贈られた。の地への紹介の労を認められて、大連市芸術研究所からの回、日本伝統芸能(能・狂言)の、数次にわたる彼

彰された私の伴侶も喜んでくれているだろう。 彰された私の伴侶も喜んでくれているだろう。



能舞台にて

教職相談室」 開設から5年

生のための就職支援の を常時開いてきた。これは、 て5年目になる。その間、 茗渓会の筑波事務所が筑波大学大学会館内に設置され 環として、 ここを利用した「教職相談室」 教職を目指す学生、 大学とタイアップし 大学院

更新推進室の市毛栄 ながら行ってきた。 ター所長の協力を得 受付および相談室と ながら進めてきたも 教授が担当している。 談員として教員免許 生宿舎管理事務所長 大学側からは、学生 および筑波研修セン への呼びかけと、相 、相談員として学 筑波事務所を

を発信している。学 ついて」という案内 大学からのホームペ に関する相談窓口に –ジを通じて「教職 学生に対しては、

などをあげて呼びかけている。 らに教職に対する不安、悩み事、 調整をして、 生は茗渓会筑波事務所 たこと・教師のやりがい」「学校の実情」などであり、 るには」「採用試験の準備・対策」「教師になって良かっ で事前に申し込む。同事務所の職員が相談員と日時等の - 教師を目指すにはどんな勉強が必要か」 「良い先生にな その案内の主な内容は、「自分は教師に向いているか」 学生に知らせるという手順ですすめている。 (教職相談窓口)にメールか電話 ぜひ聞いてみたいこと

相談/指導の内容

模擬授業 面接など 27%

·般相談 17%

(平成23年度)の相談状況は別掲図のように、 全

> の他、面接や模擬授業などに関する相談4件(27・2%) 3%)、③集団討論に関する相談2件(1・2%)、 体の相談件数は延人数で14件であった。 一般的な相談28件 (17・3%)、②論作文の指導88件 その内訳は、 <u>4</u> そ $\widehat{54}$ (1)

課題を次のようにまとめている。 こうした相談状況について、教職相談室では今後の

ており、教職のための情報提供の場としても今後の 教職相談室の存在は徐々に学内にも認知されてき

(2)策に向けた体制、指導方法等を検討する必要がある。 相談員への負担もかなり大きくなりつつある。 に対応できる体制づくりを行ことと、現状としては、 教員採用試験の高度化に伴い、大学として受験対 第二次試験(小論文、 集団討論、 個人面接)

教員採用試験後における情報収集と分析を行うと

ある。 ともに、受 とが必要で 提供するこ 験希望者へ

教職に関する相談窓口

という数字であった。

整備・充実が望まれる。

教職相談で学生を支援

学生宿舎管理事務所長 髙野大二郎

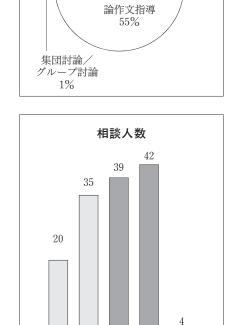
副学長)と話を進められ、翌20年度が始まると、4月に 第1回の相談が開始された。 全学学群教職課程委員会をスタートさせ、5月27日には 田副理事長は早速、大学側 ンターの染谷信洋所長(当時)とともに大賛成した。江 だければありがたい。」というお話をいただいた。研修セ 来ないものだろうか。ついてはあなた方にもご協力いた を目指す学生のために、茗渓会として何かお手伝いが出 理事長)から、「茗渓会筑波事務所の開設に際して、教職 平成19年の年末頃であった。茗渓会の江田副理事長(現 (当時の教育担当 工藤典雄

部分が論作文に関するものである。当然のことながら受 う高めるか、 の方は思ったより少なく、今は学生に対して認知度をど しかし、年間を通じて開設している「一般相談の窓口」 で都合10回を優に超える者もいて夏場は大盛況である。 験間近となる5月から7月頃までに集中しており、一人 る教職受験対策研修会に参加した学生が多く、相談の大 最近の顕著な傾向として、3月に茗渓会が実施して などということを考えながら進めている状

る。幾多の困難が待ち構えている教育界に、分っていな 学生は非常に熱心であり、純粋であり、クレバーであ

学 群 大学院 その他 がら敢えて飛び込 になって下さい」 る。この若者たち 感心させられてい 学生だ、と何時も さすが筑波大学の この若さと気概に んで行こうとする 込めて「いい先生 に絶大なる期待を

(女)



(男)

といつも心からエ

ルを送っている。

(女)

(男)

平成24年度 茗 渓 会 支 部 組 織 表

		一 规。
	代表者 (卒年科)	事務担当者
筑波大	大澤義明(62筑博社工)	大 澤 義 明 (62筑博社工) 坪 内 孝 司 (63筑博工) 梅 本 通 孝 (08筑修環)
桐医会	山 口 高 史 (55筑医)	haber 11 - Yest 2 (cook files of c)
附属校	金 子 丈 夫 (52教大動)	
図情橘会	森 茜(40図短特養課)	寺 沢 白 雄 (63図大図情修) 大 場 高 志 (51図短特養課) 茂出木 理 子 (60図大図情) 柿 沼 澄 男 (54図短特養課)
北海道	沖 野 隼 夫 (41教大体)	山 本 伸 弘 (54筑修体) 柳 澤 聡 (01筑二日)
青森	遠 藤 智 久 (51教大農経)	柿 崎 紀 一 (51教大武) 前 田 済 (59筑一自)
岩手	栗 林 徹 (57筑修体)	清 水 茂 幸 (62筑修体) 上 濱 龍 也 (01筑修体) 澤 村 省 逸 (62筑体)
宮城	河 岸 敏 郎 (49教大武)	蘇 武 徳 行 (51教大武) 佐々木 洋 (59筑修環)
秋田	船 木 賢 咲 (49教大武)	一 関 智 子 (60筑一自)
山形	小 野 庄 士 (51教大植)	山 科 勝(07筑修教)
福島	鈴 木 弘 文 (46教大米)	伊藤淳 — (09筑修教) 渡辺兼綱 (14筑修教) 渡邊幹男 (17筑修教)
茨城	早川源一 (51教大東史)	住谷博史(06筑一自)川久保典昭(12筑修教)
栃木	宇田貞夫(52教大応数)	青木茂寒(59第一人文) 中塩尚(57第二生) 伊藤賢二郎(14第修教)
群馬	茂 木 道 弘 (50教大数)	中曾根 径 子 (56筑二人間)
埼玉	荒 井 修 二 (25理三)	宇 田 茂 (53教大数) 平 野 正 美 (54筑二比) 齊 藤 正 行 (01筑修教)
千葉	秋 山 尚 功 (38教大東史)	佐藤 宰 (57筑二人間) 都丸輝信(62筑体) 津田 亘彦(63筑体)
学芸大	藤 井 斉 亮 (61筑博教)	中 村 光 一 (01筑博教) 射手矢 岬 (06筑博体) 川 崎 誠 司 (08筑博教)
文科省	田中大士 (55筑二比)	鈴 木 康 志 (56筑修教) 吉 川 成 夫 (53筑一自) 山 下 直 (02筑修教)
都庁	鯨 岡 廣 隆 (57筑体)	出 張 吉 訓 (57筑二農) 堀川 勝 史 (61筑体) 青 木 薫 (12筑体)
足立	田原章孝(51教大応数)	本 田 博 文(50教大武)
荒川	井 上 芳 明 (01筑体)	
板橋	酒 井 千 春 (51教大数)	稲 葉 秀 哉 (55筑修教) 古 山 光 久 (50教大体)
江戸川	奈 良 隆 (53筑体)	
大田	桑 原 洋 (51教大英)	上 村 肇 (55筑一社会) 猪 又 英 夫 (55筑一自) 山 中 悠 香 (21筑一人文)
葛飾	渡 邉 悟 (62筑博農)	丸 井 正 樹 (60筑博農) 橋 場 直 彦 (55筑修体)
北	村 松 広 英 (57筑一社会)	飯 島 睦 子 (56筑修教) 永 野 みどり (62筑修教) 村 松 広 英 (57筑一社会)
江東	浦 部 利 明 (58筑修教)	佐藤克芳(58筑修地域) 鈴木國義(51院修美) 熊原誠一(53筑体)

- 及	名	决		厶		又	司)	加
	代 表 (卒年科			事	務	§ ‡	旦 当 者	-
品川	鈴 木 春 (52教大国		畝	本	孝	志	(59筑二生)	
渋谷	竹 村 恭 (56筑一自		塚木	原島	直克		(63筑修教) (61筑一自)	
新宿	桜 井 (49教大法	裕 政)	高浅高	野井	一一莉	郎	(56筑一社: (55筑一人) (06筑体)	
杉並	斎 藤 義 (58筑二島		斎高中	藤橋村	義元祐	弘幸	(58筑二農) (53院修農 (58筑二農)	化)
墨田田	佐藤光(49教大武		小	林	好		(50教大動)	
世田谷	柳 久 (50教大体	美子 \$)	角山柳	本崎	芳正久身	己	(58筑修教) (50教大武) (50教大体)	
台東	磯 辺 隆 (57筑体		PP			. 1	(0092)(11-)	
千代田	寶 槻 (48教大数	広 数)						
中央	中村類(35教大国		入塩中	江入村	睦穎	夫	(33教大倫) (43教大木) (35教大国)	I)
豊島	戸 谷 賢 (48教大体		戸渡	谷辺	賢	司篤	(48教大体) (52教大体)	
中野	谷 島 (51教大法	昭 政)	徳石佐々	田井	安茂	光	(55筑二農) (55筑二農) (06筑修教)	
練馬	竹 内 秀 (51教大日		横	H	智	雄	(56筑体)	
文京	関根(51教大応		若	根井	尚	子	(51教大応 (61筑二比)	1
港	及川良(52教大編	À)	及	Л	良		(52教大倫)	
目 黒 北	高橋基(53筑一)	ョ)	矢叶	島多	定泰	子	(59筑体) (63筑一自)	
多摩北北	(52教大著	幸 (i) 恵	守坂福	屋井田田	秀洋	敏	(52教大漢) (55筑修理) (61筑一自)	
多摩南西	(49教大体)	<u>*</u>)	磯	村			(54筑体)	
多 摩 八	(51教大多		H24	113			(019417)	
子	(49教大優角 田 展	韭)	竹	島	千	春	(57筑一人)	文)
田田	(04筑修孝	枚)	池西	戸 村	成健力	記	(62筑体) (22筑博シ	ス)
神奈川	清水進(43教大数		矢 大 南	野畑	正 多津 敏	単雄 章	(53院修農 (52教大数) (52教大数)	
山梨	佐 野 純 (52教大数	女)		賀	囯信	_	(05筑修体) (02筑一人)	文)
長野	安藤善		仁百松	科瀬沢	利孝	貴	(57筑一人) (58筑体) (01筑体)	文)
新潟	永 井 成 (41教大法		長	H		裕	(59筑体)	
富山	伊藤義(52教大哲		福中木	島村倉	英謙敏		(57筑三情) (62筑一自) (63筑体)	
石川	久 下 恭 (49教大体		松神近	本田岡	岳	彰康則	(50教大体) (15筑体) (17筑二人)	
福井	西川(51教大武	譲(t)	森牧木	中田下	明誠久仁	自史	(57筑芸) (59筑修教) (55筑一人)	
静	中 村 幸 (50教大数		渡後	- 邉 藤	憲聡		(55筑修環)	

(公室年科)	1000	10	
(48数大数) 三年 (61) (59) (50) (50) (50) (50) (50) (50) (50) (50			事務担当者
(53数大農) 岩本 上 (43院修体) 岩 土 (61筑原体体) 上 (43院修体) 岩 土 (61筑原体体) 上 (61 流原体体) 上 (61 流原体 体) 上 (61 流原体 体) 上 (61 流原体体) 上 (61 流原体 体) 上 (61 流序 K) L (61 流序 K)			羽佐田 透 一 (01筑修教)
(43院修体)			
中国			佃 文子(06筑修体)
京都			向 井 俊 哉 (57筑体) 廣 田 育 男 (04筑修教)
 東村東 夫 (61筑修教) 東 株 (56筑装) 大阪 原 東 終 (56筑装) 大阪 原 東 終 (56筑装) 大大阪 原 東 終 (56筑装) 大大 橋 一 郎 (52筑体) 大 島 高 田 忠 即 (54筑 ー 自) 東 本 倉 恵 治 (10 筑体) 			川 合 英 之 (56筑体)
大	大		笹 原 寿 峰 (56筑芸)
# (52教大教)			大 橋 一 郎 (62筑体)
1.3 (3.3 (4.5 (3.5 (4.5 (4.5 (4.5 (4.5 (4.5 (4.5 (4.5 (4	庫	藤善尚憲	
(50教大心)	良		栗 本 善 弘 (10筑体)
(41教大教)	歌	(50教大心)	川 口 勝 也 (01筑体) 坂 本 真 理 (61筑二人間)
(46教大体) 西村 寛 (01筑修体) 田 日 度 (43教大国)			山 中 洋 介 (58筑体)
(43教大国)			
(40教大健)			田 中 宏 人 (07筑修体)
# 7	広島		山 下 勝 也 (58筑体)
(53) (53) (53) (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58			兼 行 剛 士 (58筑修体) 内 田 忠 範 (57筑体)
(51教大健) (51教大健)			池 渕 茂 (58筑二比)
(51教大応数) 山本隆祥(07筑体) (徳森久子(08筑芸) 下坂速人 野田智洋(62筑体) 山本英作(07筑修地) 手林慎一(10筑博農) サイ (10気神農) サイ (10気神農) サイ (10気神体) 手格 富 勉(61筑体) 上 (51教大健) 島居奈緒美(63筑体) 加藤茂文(07筑修体) 一 (53気体) 井上伸一(01気修体) 井上伸一(01気修体) 井上伸一(01気修体) 井上伸一(05の気体) 市下悦二 福田美佐子(09筑体) 市下悦二 福田美佐子(09筑体) 市下悦二 福田美佐子(09筑体) 大多島史孝 (49教大武) 大嶋康谷(61筑体) 人保田もか(08筑体) 寺本 徳(07筑体) 大 鈴木基史 栗林正一(61筑体)		,	森 順 一 (60筑修体)
(53策体)			山 本 隆 祥 (07筑体)
大質能夫 総信(61策体) (51教大健) 島居奈緒美(63策体) 加藤茂文(07策修体) 佐賀 等中通兼(53策体) 井上伸一(01策修体) 大(53策体) 井上伸一(01策修体) 大(50教大武) 吉田繁守(56策体) 福田美佐子(09策体) 青田繁守(56策体) 福田美佐子(09策体) 大嶋康裕(61策体) 大保田もか(08策体) 寺本護(07策体) 大鈴木基史栗林正一(61策体)			山 本 英 作 (07筑修地)
The following content of the following con			島 居 奈緒美 (63筑体)
長崎 (50教大武) 吉田繁守(56策体) 福田美佐子(09策体) 秀島史孝 (49教大武) 大嶋康裕(61策体) 夕保田もか(08策体) 寺本護(07策体) 大鈴木基史栗林正一(61策体)			D (1-17411)
熊本 秀島史孝 大嶋康裕(61策体) 久保田もか(08策体) 寺本護(07策体) 大鈴木基史栗林正一(61策体)			吉 田 繁 守 (56筑体)
大 鈴 木 基 史 栗 林 正 一 (61筑体)			久保田 も か (08筑体)
	大分		栗 林 正 一 (61筑体)
			児 玉 洋 一 (02筑三社工)
鹿 篠 原 良 司 鹿 倉 頁 (57筑体) 児島 (52教大国) 内 倉 昭 文 (59第一人文)	児		鹿 倉 賈 (57筑体)

各支部推薦の代議員一覧は 本誌春号(1073号)に掲載

茗溪学園だより

動する夏

る本校生徒の様子をお伝えします。 多く展開されます。 夏休みをはさんで、部活や授業を飛び越えた活動が数 様々な分野に積極的に挑戦し活躍す

ロボカップジュニア世界大会

続でしたが、世界中のロボット好きの人達と交流でき、 会の対戦では2勝し、13位という結果でした。 会を3位で勝抜き日本代表としての出場でした。世界大 作した自律型サッカーゲームロボットを擁して、 の公立中学3年生と二人でチームを組み、それぞれが製 ニア世界大会に、本校高校1年生が出場しました。 「試合だけではなく英語でのプレゼンもあり緊張の連 6月中旬メキシコシティで開催されたロボカップジュ 国内大 県内

を狙えたと悔やまれる部分もあり、ますます頑張ろうと 貴重な体験でした。結果は少し残念でしたが、もっと上 いう気持ちになりました。」と感想を語ってくれました。 キズナ強化プロジェクトと

夏休み中の8月14日、 本校「石巻・絆プロジェクト」

○ (写真紹介のみ) **コア SSH つくばジ** ュニアサイエンスキャンプ(共催

> の企画」で来日した米国のトー 事業の一環として行われている「被災地訪問プログラム (TJ) 高校と交流をしました。 マス・ジェファーソン

も積み上げていました。夏休み中で十分な準備ができな がいい」などとコミュニケーションをとりながら、何度 方が高くなる」とか「それだと不安定だからこっちの方 いまま当日を迎えたのですが、生徒達にとってはたいへ て作るタワーの高さを競うゲームを行いました。「この チームで行いました。その後、 ん充実した1日となりました。 午後からは、 藍を使った染色の実験を両校生徒 チーム毎に積み木を重ね 一緒の

う企画

市内の三校

(茗溪学園

竹園高校、

並木中

等後期課程)

発表18件のうち14件が本校生の発表で、高校2年生の個

が、ポスター発表という形で参加しました。

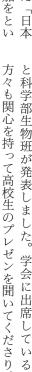
人課題研究(SS研究)で生物系の研究をしている生徒

日本繁殖生物学会つくば大会に参加

ARDF は団体10位。フィールドデ

日は、「心のケア」と「復興計画・ボランティア・ジャー とにしました。石巻での調査は4テーマでしたが、この う調査活動を行っていることもあり、この報告を英語で となりました。 ナリズム」の2つに分けてプレゼンを行いました。TI プレゼンして、 では、被災地の石巻市で、「石巻・絆プロジェクト」とい るなど科学研究の推進校で、理科に関連する活動と震災 高生からは次々に質問が浴びせられ、白熱した質疑応答 に関わる活動の両面での交流を希望していました。 同校は、横浜で開催されたSSH研究発表会に参加す 現地の状況や復旧・復興を話題にするこ 本校

繁殖生物学会つくば大会」に、 月に筑波大学・大学会館を会場に開催された は結果集計中(優勝候補)。8月、10 月宇宙滞在中の星出宇宙飛行士との 地元高校生の参加をとい ○SSH 生徒研究発表会 (横浜・ポスタ ②国際交流 米国・トーマス・ジェフ 写真3 ③日本繁殖生物学会つくば大会



さいました。

発表生徒に対して優しい指導のことばをかけてくだ





実験結果のプレゼン(茗溪学園にて)



けてデータを蓄積させてきた研究で、 用して生徒たちの力を伸ばしていきたいと思います。 Tsukuba Program となるわけですが、ますます活 じとっていました。 もありました。それに対し、他校の発表は何年もか データ蓄積の大切さを、 いない状況での発表であったため、不十分なところ 地の利です。本校の「GETプロジェクト」の このような機会に恵まれることは、この「つくば」 本校生の個人課題研究は、まだ半年分しか進んで 高校生同士の交流の中で感 観察や実験の

ジェクト) ~青少年国際交流を通じた復興への貢献 洋州地域及び北米地域との青少年交流(キズナ強化プロ 政府が推進している「アジア大 筑波大学)小学生46名、高校生(サイ エンス・コミュニケーター) 茗溪含 む県内6校から40名参加 写真1、2 ○高校ラグビー部ニュージーランド遠 短期交換留学の交流校であるマ クリーンズ・カレッジなど3校と交 ○学校行事:臨海訓練(千葉岩 Ś 井海岸) 高校 1 年全員参加256名完泳

写真4 (会場:筑波大学) ○星出宇宙飛行士との VIP 交信に参 加(首相官邸)

ァーソン高校との交流

○全国中学ラグビー大会

夏の活動

との共同研究)

流戦(3戦全勝)

○インターハイ

8進出

○全国中学剣道大会

○吹奏楽部定期演奏会

交信を行う。

ー発表)

8月

①ロボカップジュニア世界大会

○星出彰彦宇宙飛行士激励会 ○SSH 屋久島研修(埼玉・春日部高校

体操、テニス

男子個人ベスト

○全国高校総文祭 書道 囲碁 将棋

○全国 ARDF 大会、全国フィールド

デーコンテスト 無線工学班